

令和6年度 学校関係者評価報告書

(評価対象期間 令和5年度)

令和6年10月

岐阜県立衛生専門学校

1 学校関係者評価の実施方法及び公表について

学校関係者評価の実施にあたっては、令和6年8月26日に学校関係者評価委員会を開催しました。また、「令和5年度自己評価報告書」について説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。多くの貴重なご意見やご指導に対し、感謝申し上げます。

評価結果は、本報告書として取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に活かし、それらの質の向上に努めるとともに、ホームページ等に公表します。

2 学校関係者評価委員

仲 宗 根 歩 氏 岐阜県歯科医師会 理事
青 木 京 子 氏 岐阜県看護協会 会長
中 川 敬 三 氏 岐阜県教育委員会 教育総務課 教育次長
中 川 満紀子 氏 岐阜県健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護対策監
藤 井 重 子 氏 卒業生
矢 部 友 美 氏 卒業生

3 評価結果

1) 評価項目ごとの評価点

評価項目	評価点
1 学校経営	4.8
2 学科運営	4.6
3 入学・卒業対策	4.6
4 学生生活への支援	4.2
5 教職員の育成	4.2
6 管理運営・財政	4.1
7 施設設備	3.8
8 社会貢献・地域活動	4.3

※評価点： よい…5、ややよい…4、普通…3、やや不十分…2、不十分…1

2) 評価項目ごとの評価・提言及び今後の手立て

別紙のとおり

3) 総評

全8項目に対し、委員による評価の平均値は、4.3(5段階評価)で、本学の学校運営、教育活動は、「ややよい」と評価をいただきました。昨年と比較して0.2ポイント高い結果となりました。

8項目中7項目が、昨年度より高い評価点となりました。特に、「2 学科運営」、「3 入学・卒業対策」については、4.6以上と高い結果となりました。

「2 学科運営」について、前年度の国家試験が全学科100%であったことから高い評価をいただきました。このことは組織目標に基づく細かな学科運営計画及び評価、学生からの意見を取り入れていることが良い成果となって表れた結果とのご意見をいただきました。また、「3 入学・卒業対策」については、人材確保・就業支援対策部会によるガイダンス、学校訪問による自校のアピールの成果が評価されました。一方で、全国的な少子化による入学者の定員確保が難しい現状を踏まえ、定員数の考え方についてご意見をいただき、学校の在り方を改めて考える機会ともなりました。このような中で、医療関係者に対する社会のニーズは高く、入学志願者の増加に期待を寄せる言葉もいただきました。引き続き、学生確保に向けて努力したいと考えています。

また、「4 学生生活への支援」については、昨年度より高い結果となりました。近年、多様な学生に対する指導・支援における課題が指摘される中、こころの相談室の利用申し込み方法を工夫したこと、視覚的な工夫を取り入れた指導など、個に応じた指導を行っていることなど学生目線に立った取り組みが評価されました。

「5 教職員の育成」については、昨年よりやや低い評価となりました。令和5年度は授業参観や授業研究に十分取り組むことができない学科もあり、一人ひとりの教員のさらなるスキルアップを期待するご意見をいただきました。令和6年度は学科を超えた授業参観に力を入れており、様々な視点から教育方法を考える機会となります。授業参観後のリフレクションを大切にし、教育力向上につなげていきます。

「8 社会貢献・地域活動」については0.8ポイントも前年より高い評価をいただきました。中学生、高校生への進学ガイダンスや模擬授業をとおして看護系、歯科系の職業に対する理解が深まる機会となっています。また、親子歯磨き教室などによる地域住民へのボランティアなども高い評価をいただきました。このような活動を通し卒業後も地域活動に積極的に取り組める専門職としての期待が寄せられました。引き続き、地域に密着した科目の展開や学生の主体的な活動を継続します。

今回の評価でいただいたご意見を踏まえ、早期に改善できることについては今年度中に対応を図りたいと考えます。また、中長期的な取り組みを要する事項については、検討の上、計画的に改善し、学校運営の向上に取り組んで参ります。